



森林ボランティア

「オホーツクの会」だより NO. 26

## 冬の自然観察会



オオワシが舞う呼人半島を散策！！

2月23日(日)雲ひとつない天候のもと33名がスノーシューを履き半島を散策しました。歩いた距離は約3kmでコースにはミズナラやカツラなどの大木が茂り、野鳥のさえずりを聞きながらの散策となりました。

道中にはエゾリスが冬の餌として幹の穴に蓄えていたクルミを発見したり、雪上に小動物の血痕とそのすぐそばの雪面にキタキツネの足跡やオオワシの翼先と思われるの大きな痕(片側翼先痕の約40cm)が残っており、厳しい冬のなかで生きる野生動物の生態を身近に感じた体験となりました。

観察終了後は天都山展望台に上り接岸している流水や斜里岳など周辺の

景色を眺め帰所しました。

またガイドには栄、小島、吉田（正）、吉田（昭）が担当しました。多くの参加者からは「ガイドの案内で自然の中をとてもリフレッシュしながら楽しむことができたヨ！」との声を頂くことができました。

なお、ふれセンの方々には下見、スノーシューの無料貸付と搬送など大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。 吉田（昭）



(呼人半島)



(冬の自然観察会の全員の写真とガイドとの写真)

## 忘れがちな自然への畏敬の心

森林ボランティア 小川三郎

2月23日（日）嘉多山側と呼人側の両網走湖に囲まれた呼人半島の散策をしました。

スノーシューを身につけたのはポンポン山への見学以来2度目だがこれほどの道のりを歩いたのは初めて。

約3キロの雪歩きは今後2度とないだろうと思い身体の衰えを実感しました。

往路女満別「道の駅」で4人の引率者に8人ずつグループ分けされ、私たちの引率者は栄さん。散策（ぶらぶら歩くこと・散歩）とは名ばかり。森に一步足を踏み入れたとたん樹木の名前あてとその樹木の特徴の研修。周到に調べられカード形式にまとめた紙片を見せてさまざまな樹木の生い立ちと子孫を残すための本能等。私もいつの間にか説明に魅せられ話に聞き入りました。

久しぶりに清く澄んだ上空をオジロワシやオオワシが上空を舞っていたのが印象に残り、栄さんが口くせに話す「自然に感謝し、愛そう」という言葉に、このところ自然への感謝の気持ちが薄れていくことを考えさせられた1日でした。散策を企画された方々に感謝致します。



（中央が小川さん）

# 総会

仲間の輪を広め更なる前進を！！

第7回定期総会は3月16日常呂川森林ふれあい推進センター2階会議室で開かれ18名の会員が出席しました。

冒頭、会長からは、「当会が発足して7回目の総会になる。昨年は従来の活動に若者への働きが加わり活動が広がった。また、イベント参加料徴収により活動がスムーズに進められた。活発な意見交換で今後の活動に反映して頂きたい」などの挨拶がありました。

来客として出席して頂いた常呂川森林ふれあい推進センター所長からは、森林づくりなどイベント協力への謝辞と今後に向けて支援、連携をより深めていく旨のご挨拶を頂きました。

総会は活発な意見交換のもと活動報告と活動計画、新役員体制など全会一致で承認されました。

なお、終了後は所長からスライドによる森林林業に係るお話をして頂きました。

## 参加者の声

植樹はカミネッコンだけではなく苗木を直接植樹する体験もすべきである。

イベントで「森林の大切さ」をアピールし、実感させる内容を取り入れるべき

また、ボランティア育樹時になぜ漁協の方は参加しているのか（森と海の関係）等、参加小学生にも判るような説明も必要ではないか。



(総会の様子)

## 新役員を迎えました

### 幹事

小島 <sup>ゆたか</sup> 愼、吉田 正、<sup>くつわだ</sup> 轡田 恵美

### 会計監査

金村 輝男、小川三郎



### 新役員から一言

楽しく山仕事を行いたいです。

小島 <sup>ゆたか</sup> 愼

初めての経験なので頑張ります。

吉田 正

オホーツクの森づくりに初めて参加して、今年で4年目に成ります。カミネツコンの作り方も今度は役員となり教える側になったという事でしょうかこれからも微力ながら皆様と森での活動にガンバリますので宜しくお願いいたします。

轡田 恵美

この度、監査として役員の一員に入ることになりました。この会の発足総会より今日までオホーツクの森にて活動の一員として、参加して来ました。

これからの会の発展に努力していく所存です。どうぞ宜しくお願いいたします

金村 輝男

皆さんに教えられながら勉強します。

小川 三郎

### 一口知識

#### シラカンバ

別名：パイオニアツリー（山火事などで土地が開けると他の樹木に先駆けて生える事から）

#### 生態等

成長が早いが短命（80年程度）で、通常は一代限りで消滅する。

#### ・他のカンバとの見分け方

幹の色が白いが小枝の色はかなり黒っぽい

落枝跡に「への字」模様がしやすい

側脈数：6～8対（ダケカンバ：7～12対）

ダケカンバより芽吹きが早い

#### ・樹液利用（春の芽吹きの前2月下旬から採取）

キシリトール（人工甘味料）の原料、化粧品（保湿効果）

#### ・花粉飛散時期

若葉が顔を出し始めたころから6月上旬頃まで





### 花と緑の園芸祭

日時 平成26年5月3日(土)から5月10日(土)  
場所 サンドーム北見  
内容 「オホーツクの山野草」のパネル展、入会勧誘  
5月10日には常呂川FCが参加します。

### オホーツク木のフェスティバル

日時 平成26年5月16日(金)～5月18日(日)  
場所 サンドーム北見  
内容 パネル展、竹とんぼ作り、ネーム作り、森の恵みを使った木工品作り、入会勧誘  
(昨年は、多くの会員の皆様に手伝いを頂き大変盛況でした。本年も手伝いを頂ける方は、5月12日(月)まで事務局に連絡ください。)



### 散策路整備(第1回活動)

日時 平成26年5月31日(土)  
集合時間 9時00分 オホーツクの森「森の家」  
内容 森の家周辺草刈、散策路整備他  
募集 参加希望者は5月20日まで事務局に連絡ください。  
乗合せ可

### ボランティア育樹

日時 平成26年6月12日(木)  
集合場所 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。  
集合時間は未定  
場所 オホーツクの森  
内容 小学生のアカエゾマツの枝打ちの指導  
募集 参加希望者は6月3日(火)まで事務局へ連絡ください。

### 古の森散策路草刈(第2回活動)

日時 平成26年6月22日(日)  
集合時間 9時00分 オホーツクの森「森の家」  
内容 古の森散策路草刈  
募集 参加希望者は6月3日(火)まで事務局に連絡ください。  
乗合せ可

## 日本赤十字北海道看護大学実習の手伝い

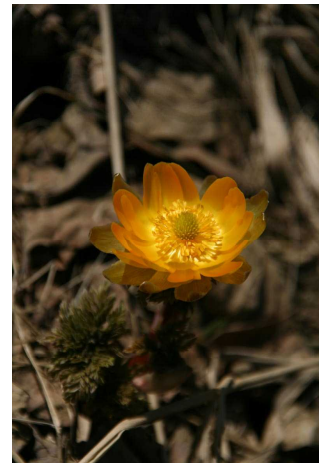
日時 平成26年6月27日(金)  
場所 野付牛公園  
内容 ガイド、写真撮影  
募集 ガイド及び写真撮影等協力頂ける方は6月3日まで事務局に連絡ください。ガイドの方は6月20頃にレクチャーを行います。

## オホーツクの森林づくり

日時 平成26年6月28日(土)  
集合場所 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスがでます。  
内容 パオパオシートの修理及び草取り、森林散策  
募集 参加希望者は6月12日(木)まで事務局に連絡ください

## 第1回森林づくり塾

日時 平成26年7月5日(土)未確定  
集合時間 未定  
場所 オホーツクの森  
募集 参加希望者は6月30日(月)まで事務局に連絡ください



森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

北海道森林管理局  
常呂川森林ふれあい推進センター内

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3  
平日8:30~12:00 TEL 0157-23-2960  
13:00~17:15 FAX 0157-26-2144



(オホーツクみどりネットワークからお知らせ)

\* オホーツク管内のボランティア団体と行政で構成されている「オホーツクみどりネットワーク」に当会も所属しています。

・ **オホーツク森林フェスティバル**

日時 平成26年7月11日(金)から7月13日(日)  
場所 網走市 こまば広場  
内容 森林ウォークやアート展、ミニコンサート他森カフェなどのイベント(当会も参加予定)

・ **みどり検定**

日時 平成26年7月13日(日)  
場所 網走市 こまば広場  
内容 ガイド編の検定試験

・ **勉強会 (みどり検定のための勉強も含む)**

日時 平成26年6月29日(日)  
場所 古の森  
主催 オホーツクの会  
内容 木と草の名前について  
募集 参加希望者は6月20日(金)まで事務局に連絡ください

森林ボランティアオホーツクの会は、みどり検定のために勉強会を行っています。みどり検定を受検される方と木と花の名前等を学んでみたい方は参加できます。



(勉強会の様子)